2 治療	タフが時間が <i>とれ</i>	った串	った患者さんの割合 (%)		令和5年度	令和6年度
	が、ことは国として、	プルぶ百0700月日 (70)		0.89	データなし	0.4
解説	外来化学療法においては、	効率良く	治療を行うことにより、患者さんの	待ち時間を知	三縮し、時間に	内 (17時ま
	で) に治療を終了することを原則としています。患者さんの人数の増加、治療の長時間化などにより、時間					
	 に治療が終了しないことも	あります	が、様々な工夫により極力延長を減	らすことをE	目標にしている	ます。
当院の実績						
		2/5		rbul A		
	単位は%	冶	療終了が時間外となった患者さんの	割合		
	1	0.89				
	0.9					
	0.8					
	0.7					
	0.5					
	0.4			0.4		
	0.3					
	0.2					
	0.1		データなし			
	0 ———					
		R4年度	R5年度	R6年度		
項目の定義	1年間の「从本化学療法を	主体したほ	患者さんの人数」のうち、通常の勤	次味明ホルン	(広がダブサオ	" 「公房级
項目の定義 				労吋旧四仏に石	/原/小心 」 ピ 9	、「四塚彩
] か時间外まで延長になつ 	に思有さ	んの人数」の割合 (%) です。			
					0 501	、ハプロラス

ページトップに戻る